



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

27th No.1

2018 August

しらさぎ



Feature

『27期始動！』

336-A 1R-3Z MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS



27期の抱負



会長 川添 紀明

私個人の考えですが、松山白鷺LCは変化の時期に差し掛かっているように思います。松山白鷺LCは、結成以来、多くの素晴らしい事業に取り組み成果を上げてきました。またリジョン内でも求められる役割を果たしてきたと思います。今後はリジョン内の中心的な立場に立つ事が求められると思います。今期、藤岡さんにRCIに就任して頂いた事はクラブにとって有意義なことです。同時に渉外特別担当の方にも、将来のリジョンあるいは、キャビネットでの活躍できるよう経験を積んで頂きたいと思っています。

また多くの先輩が培ってきた白鷺LCに対する意識と、新しいメンバーに意識の差が生じているように思えます。多様な考えが存在する事は大事なことです、相互に理解することも大切です。相互理解こそがライオンズクラブに所属する価値だと思います。相互理解のできる環境を作ることが、会長の責務だと思います。最後に新入会員の促進です。このような事を書くと「毎回の諮問委員会で言われている事か」と、思われる方も多いと思いますが、そうではなくクラブの活性化には必要不可欠だと私は思います。同じゾーン内で50周年を迎えたクラブでも、常に新会員を入れているクラブと、そうでないクラブの明暗がはっきりしています。白鷺LCの継続的な活性化には、新入会員が絶対必要です。私自身が、新規の事業を始める考えはありません。クラブの基礎固めと将来の発展の布石になるよう努めたいと思います。それには各クラブ会員のご理解が必要です。この1年間、全力で努めますので、皆さんのご協力をお願いいたします。



第1副会長 宇都宮 吉則

気が付いてみれば、仕事の名刺が3枚、仕事以外の長の付く役目が2つ、副が2つ、その他が一つ。60代を人生のピークにするつもりはありました、いつの間にか抱え込んでしまっていました。これではただのお人好し、安請け合いとそしられても仕方ありません。しかしながら受けた以上は頑張るしかありません。仕事以外の役目に割く時間は予想以上に多く、スケジュールで空きのある日はほとんどありません。でも、それは私にとって心地よいことなのかもしれません。今や予定がないと何をしていいのかわかりません。没頭できる趣味がないせいもあると思いますが、仕事したり、役員の役目を果たすことに充実感をおぼえます。もちろん初めは右も左もわからなかった世界も時間とともに何となく見えてきて、またいろんな方々とお付き合いが深まるごとに少なからず喜びを感じます。27期はより高みを目指し、より深く関わる事を実践したいと思います。メンバーの皆様のご協力、ご指導をよろしくお願ひいたします。



第2副会長 山本 正聰

入会13年目。遂に(恐れていた)第2副会長というお役目がやって参りました。「よーし、やってやるぞ!」という気構えで臨めたら最高なのですが、根が暗いもので正直な気持ちとしましては、「どうしようかな?自分で大丈夫なのかな?」と、現状はこのような曇った感じでいます。今期は事業系の3つ委員会の担当で1年を過ごす訳ですが、普段の3倍もの委員会に参加できるということで、こうした曇った気持ちを払拭すべく積極的に事業計画に参加していこうと思います。そして川添会長が満面の笑みで見届ける事業となりますよう、何らかのお手伝いができるればと思っています。晴れやかに過ごせますよう、1年間どうぞよろしくお願ひいたします。



第3副会長
伊賀上 忍

この27期、松山白鷺LCとしてついにリジョンチェアパーソン（RC）を輩出することになり、我らが藤岡さんが「松山白鷺のためなら」という男前な言葉で快く大役を引き受けくださいました。現在、RCのオフィシャル会議だけで22回が予定されており、ほぼ2週間に1回はキャビネットやリジョン会議に出席されます。RCは本当に大変ですね。それに加え松山白鷺LCの通常例会、理事会、委員会等を含めますと年に70回以上のスケジュールこなす必要があります。そのハードワークに挑まれる「男前の藤岡さんに恥をかかせてはならぬ」と北川前会長、岡田元会長、幹事経験者の中島さん、山本さん、二宮ZC時代のサポートリーダー原田さんの5名の侍が集まりました。それに加え川添会長、長島幹事、私の8名体制で「藤岡神輿」をしっかりと担いでいきます。

いや～それにしても藤岡さんの「We Serve」の精神かっこいいです。
尊敬します！

※第3副会長とは藤岡RCサポート責任者の名称です。



幹事
長島 真穂

27期、幹事の職をさせて頂くことになりました。

準備期間から、すでに色々な方にご協力やアドバイスを頂き、助けて頂いています。

松山白鷺ライオンズのメンバーでよかったです感謝感謝の毎日です。
今期の会長スローガン「となりの方を ハッピーに」の元、川添会長をサポートさせて頂きながら、会員の皆様により有意義で楽しいライオンズと思って頂けるような運営が出来るよう、お手伝いが出来ますように努めて参りたいと思っております。

1年間、ご指導とご協力を、どうぞ宜しくお願ひ致します。



会計
古家 正一

まさか、まさかの会計の拝命です。拝命し、受託したのであれば粉骨碎身、一所懸命頑張るしかないと小さき頃から決めておりました。数字と通帳と節目節目の手配り、気配り、目配りが重要であると思っていますので、適切でありますながら窮屈でないお金の運用を心掛けて行きたいと考えております。

ただ如何せん少し算数の出来が悪く、たくさんの方々のお力を頂く事があるかと思います。しっかり勤めて参る所存ではございますが、何卒、宜しくお願ひします。



ライオンテーマ
和氣 成暢

ライオンテーマをさせていただきます「和氣 成暢（わけ なるまさ）」です。

声、滑舌ともにあまり良好でなく、顔もとても暑くるしい面とテーマとしては好条件ではありませんが、計画財務委員会の皆さん、テールツイスター田窪さんと協力させていただき会員の皆様が例会を楽しんでいただけるよう工夫して頑張ります。

今期終わるころには、声、滑舌ともに良好、面構えもさわやかな顔になれるよう努力します。1年間よろしくお願ひします。



テールツイスター
田窪 伸次

今年度、テールツイスターをさせて頂くことになりました田窪です。

大役を仰せつかり身の引き締まる思いですが、使命を全うすべく全力を尽くす所存でございます。

6月の336-A地区1R合同スクールを受けて責任の重さを痛感させられ、久々にライオンズ必携を読み直しました。豊富な知識もなく、会員を楽しめる話法もない私がどこまでお手伝い出来るか分かりませんが、楽しい例会になりますよう努めて参ります。

少しでも川添会長をサポート出来ればと思います。どうぞ1年間よろしくお願ひいたします。



27期の抱負



336-A地区 1-R
リジョン・チエアパーソン
藤岡 明

松山白鷺LCの推薦により、336-A地区1RのRCに就任することになりました。会員の皆様宜しくお願いします。

37歳の時に入会し何もわからないまま、十数年がたち56歳の時に第18代会長になりました。そして地区委員、地区役員（ZC）を会員の皆様のご協力ご理解のおかげで無事に責任を果たす事が出来ました。

今回も松山白鷺LCの名前に傷をつけないように、頑張りますので応援をお願い致します。

最後に、私がリジョンの役を受けた理由は「松山白鷺LCが好き」それだけです。



第27期の会員・出席委員長を仰せつかりました梅林です。

今期、川添会長が7名の会員増強を発表されました。ハードルは高いとは思いますが松山白鷺LCの目指す方向をしっかりと理解していただくとともに居心地の良さを会員の皆様にお伝えし、各委員会から入会推薦していただけるような環境づくりをしていきたいと考えておりますのでよろしくお願いします。

もし、候補者がいらっしゃいましたらご一報下さい。早速にご説明に行かせていただきます。

会員・出席委員会 委員長 梅林 哲次



松山白鷺ライオンズクラブに入会してあっという間に4期目を迎えました。

入会から今までは何もよく分からず、ただただ参加する感覚が強かつたように感じております。今までの反省も踏まえ、本期は委員長として委員会を引っ張り、例会での皆様との楽しい時間を過ごせるよう、委員会メンバーで考え、盛り上げていきたいと思いますので、皆様一緒に盛り上がりていきましょう。1年間よろしくお願ひします。

計画・財務委員会 委員長 越智 伸二



松山白鷺LCに入会して3年目になりますが、本期PR・IT委員長を務めさせていただきます。

まだまだ分からないことも多い状況ですが、少しずつ自分らしさを發揮していかなければと思っております。本期は、今まで以上にみなさまの笑顔や思いを会報誌やホームページに残せたらと考えております。ご協力の程宜しくお願ひします。

PR・IT委員会 委員長 花山 元英



MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS CLUB



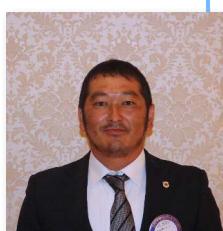
今期、クラブLCIFコーディネーターを務めさせて頂きます。
「クラブLCIFコーディネーター」とはなに?と思われる方もいらっしゃると思いますので、たくさんの方々にご理解していただけるように努めたいと思っております。
1年間宜しくお願い致します。

クラブLCIFコーディネーター
宇治田 美福



クラブIT担当委員に任命されました。
今までないことなので、どのようなことをするのか正直分からぬところもあります。それでも、IT活用促進ということで、現在の松山白鷺ライオンズクラブでも、会員間の連絡においてEメール等の活用、書類の電子化等、ITの活用が進められるよう、皆様と協議していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

クラブIT担当委員
田之内 貴志



第27期が遂にスタートしました。川添会長のもと、委員長としての役割を全うすべく気持ちを高めて活動したいと思います。

これまで、ライオンズクラブの一員として担うべき事の先取りをしていたように思いますので、今期は、全ての事を自分への課題と捉えようと思います。

「明日やろうはバカヤロー」という精神で今という時間と向き合うこと、そして実践出来るよう努めます。まだまだ未熟で頼りないですが、どうぞ1年宜しくお願いします。

保健福祉委員会 委員長 田中 俊成



今期、青少年育成・国際関係委員長をさせて頂くことになりました大谷です。

4年前にPR・IT委員長をして我が松山白鷺ライオンズのアクティビティの素晴らしさを取材を通して学びました。今回は実際に事業として「第3回かけっこ教室」の旗振り役として精一杯頑張りますのでご支援・ご助力・叱咤激励を頂ければ幸いです。併せて青少年精励賞授与と言う事業については本当にコツコツ努力してる団体・子供たちに我がクラブの熱いメッセージとして渡したいと思っています。

是非ご推薦をよろしくお願ひいたします。感謝・感動を!!

青少年育成・国際関係委員会 委員長 大谷 师津男



私は入会4年目、本委員会一本で修練して参りました。1年目は些細な事にも気配りを怠らない永井委員長に憧れ、2年目は大きな心で優しさ溢れる泉本委員長に頼りきり、昨年度は親切・丁寧な乗松委員長に甘えっぱなしの3年間でございました。

新委員長として今日この投稿に至り、いかに貴重の無い自分であるか日々怠惰な3年間を過ごしてきたことを心から悔いるばかりです。

この反省を活かし一生懸命に精進して参ります。引き続き御指導お願い申し上げます。

環境保全・アラート委員会 委員長 石丸 寿夫



CN26周年記念例会 6/21



例会風景



祝宴風景





アトラクション





初めての例会 7/5



27期の抱負を笑顔で話す川添会長



長島幹事

古家会計

和氣ライオンテーマ

田窪テーラーツイスター



新年度役員紹介 及び バッヂ引継ぎ

委員会旅行 5/14~5/16

計画・財務委員会 26期前委員長 古家正一

26期も終わろうとする5月14日～16日、計画・財務委員会の旅行をギリギリで開催しました。行き先は、佐賀伊万里、嬉野温泉＆博多の夜ということで、14日にCN例会に伴う委員会を開催するという厳粛な進行の中、嬉野温泉で皆さんはじけてしまいました。その次の日の博多の夜は、皆さんにお見せする事が出来ませんが、だみ声の人や、笑っていやらしいお金を預かる人が、どのような夜を過ごしたのか、想像したくないけど、想像してください。まだ気を抜けない計画財務は、楽しんできました。





2018年～2019年国際会長
グドラン・イングバドター
国際会長テーマ

「We Serve」

ライオンズクラブ国際協会336-A地区 スローガン

「Service Activity is the key to Lions clubs」

(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

2018年～2019年ガバナー

関野 邦夫

ガバナースローガン

「No try No change!」

キーワード

「Wa (和)」



松山白鷺ライオンズクラブ



会長 川添 紀明

会長スローガン

「となりの方を ハッピーに」

＜編集後記＞

第27期最初の会報誌です。

私自身が、不慣れなことも多く委員会のメンバーに助けてもらひながら、何とか完成することが出来ました。

次号からは、アクティビティなども始まりにぎやかな誌面になると思います。

皆さんの思いを少しでも残せるように頑張ります！

花山

P R · I T 委員会メンバー

委員長 花山 元英

副委員長 鹿村 勝之

龜山 泰伸 泉本 明英 奥野 崇

河端 奈穂子 田之内 貴志 中 政勝

中 正隆 新田 健二 兵頭 史

表紙写真 撮影：田之内 貴志

松山白鷺ライオンズクラブ

<環境ビジョン>

since 1993

白鷺の住める まちづくり

<青少年育成ビジョン>

since 2006

子どもの未来は まちの未来



例会場：松山全日空ホテル 例会日：毎月第1・第3木曜日

事務局：〒790-0001 松山市一番町4丁目1-5 ISSEIビル3F
TEL 089-913-1637 FAX 089-934-3100
E-mail m.shirasagilc@336-a.org
URL <https://www.matsuyama.shirasagi.org/>

発 行：松山白鷺ライオンズクラブ（国際協会 336-A 地区 1R-3Z）
編 集：P R・I T委員会
印 刷：平和印刷工業株式会社